

第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会 滋賀県開催準備委員会 第6回総会 結果概要

1 日 時

平成30年5月21日（月）14:45～16:20

2 場 所

琵琶湖ホテル3階「瑠璃」

3 出欠状況

総 数 340名（会長1名、副会長9名、委員（副会長を除く）265名、
顧問6名、参与56名、監事3名）

出 席 217名（本人出席157名、代理出席60名）

欠 席 123名

4 議事概要

（1）調査活動報告等

① 「子ども・若者参画特別委員会」活動報告

報告者：びわこ成蹊スポーツ大学4回生 磯山 真子 氏

報告者から報告。質疑応答なし。

② 「滋賀県競技力向上対策本部」経過報告

報告者：滋賀県県民生活部スポーツ局副局長

報告者から報告。質疑応答なし。

（2）報告事項

① 役員、委員等の変更

② 第6回常任委員会における決定事項

③ 第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会 開催基本構想「構成案」

事務局から説明。質疑応答なし。

(3) 審議事項

- ① 第1号議案 平成29年度事業報告(案)
- ② 第2号議案 平成29年度収支決算(案)
- ③ 第3号議案 平成29年度収支補正予算(会長専決処分)

事務局から説明。質疑応答なく賛成多数で原案どおり議決。

- ④ 第4号議案 平成30年度事業計画(案)
- ⑤ 第5号議案 平成30年度収支予算(案)
- ⑥ 第6号議案 平成30年度暫定収支予算(会長専決処分)

事務局から説明。質疑応答なく賛成多数で原案どおり議決。

(4) その他

○副会長

これだけ大勢の方々に集まっていただく組織の総会だが、スムーズな議事進行にご協力いただき感謝申し上げる。

課題は様々あると思うが、個別に話し合っ前向きに検討していただきたいと思う。当初より早期に準備にかかるということで取り組んでいただいている。大事なことは、体育からスポーツへということで、新しい概念で捉えなければならないということ。体育という言葉は元々教育的な意味があるが、スポーツという言葉にはビジネスがあったり、みんなを元気にするといった色々な意味がある。国体をスポーツという概念でやっていこうということで、しっかりと整理した国体は今まではなかった。

今年の国体は福井で開催され、その後、茨城、鹿児島、三重、栃木、佐賀と続き滋賀での開催となり、開催も目前となっているのでしっかりと準備を行っていきたい。本県での国体は、健康や福祉も含めて取り組み、国体の後に何を残すか、レガシーを作っていこうということで取り組んでいる。国体のためにではなく、国体の後を見据え、滋賀の未来のためにやっていこうという思いである。県民のため、滋賀の未来のために皆さんのご協力をお願いしたい。